

COLARE TIMES



10月4日 (1)~12月28日(1) コラーレ・ラリー「世界の国旗」

11月1日仕) 開演 14:00 立川志の輔 独演会 [チケット完売]

11月 15日出 18:00~21:00 ルーカスさんの異文化体験教室「Thanksgiving パーティーを楽しもう!」

11月20日休 18:30~20:30 国際交流サロン

11月 24日(別) 開演 19:00 LIVE SPOT in COLARE 楽屋姫 結成 30 周年記念コンサートツアー

11月28日金・29日出 映画の森「104歳、哲代さんのひとり暮らし」

12月5日金 18:30~20:00 はじめてのドキワク体験♪ とやまの地酒を楽しむ教室

12月12日金 開演19:00 野村万作狂言の会 素囃子「神舞」、狂言「木六駄」「髭櫓」

12月20日出 ①10:00 ②14:00 映画の森「花まんま」

12月27日(土) 開演 19:00 LIVE SPOT in COLARE G-BLUES 還暦記念ライヴ「おまえに恋してⅡ」

●● 年末年始休館のお知らせ ●●

[休館期間] 12月29日(月)~1月3日(土)

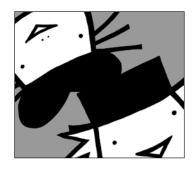
ホームページ 公式サイト



LINE 公式アカウント



お友だち登録 お願いします



コラーレ・ラリー「世界の国旗」

国旗は「その国を象徴する顔」として、歴史や文化、願いが込められています。 現在の世界の国旗は約 200 種類あり、その中からユニークな国旗を 15 枚紹介します。 コラーレのどこかにあるカードを探しましょう。世界の個性を旗から感じてみませんか。 正解者の中から抽選で、セロリとパセリの「オリジナルグッズ(文房具など)」をプレゼント!

■ 10月4日出~12月28日日/毎週水曜が休館 ■参加無料



ルーカスさんの異文化体験教室「Thanksgiving パーティーを楽しもう!」

アメリカで最も大事な祝日のひとつ「感謝祭」! みんなで七面鳥やパイを食べながら感謝祭を楽しみましょう。 持ち寄りも大歓迎! (手作りの物はご遠慮ください)

■ 11月15日(土) 18:00~21:00

■参加費:持ち寄りありの場合 500 円 持ち寄りなしの場合 1,000 円



国際交流サロン

近隣にお住まいの外国人と国際交流をしましょう。 今回は、チョン・ダウンさん(韓国・三陟市出身)にお越しいただきます。 韓国のお話と料理をみんなで楽しみましょう。

[ゲスト] チョン・ダウン (黒部市と国際友好都市・三陟市からの派遣職員/韓国・三陟市出身)

■ 11月20日休 18:30~20:30 ■小学生以上500円 未就学児100円



LIVE SPOT in COLARE 楽屋姫 結成 30 周年記念コンサートツアー

1995年の結成から30年を迎えたフォークグループ「楽屋姫」。 応援してくださる皆様に会いに、県内外でコンサートツアー中です。 懐かしいかぐや姫のフォークソングをはじめ、心に残る名曲やオリジナル曲をお届けします。 ※会場に能登半島応援の募金箱を設置します。



映画の森「104歳、哲代さんのひとり暮らし」

広島県尾道市。自然豊かな町で100歳を超えてひとり暮らしを続けている石井哲代さん。 83歳で夫を見送ってからは、姪や近所の人たちと助けあい、笑いあいながら過ごしています。 老いてなお、ごきげん! いくつになっても幸せに生きるヒントをくれるドキュメンタリー。 [監督] 山本和宏 〈ドキュメンタリー/2024年/日本/94分〉

■ 11月28日 金 ① 14:00 11月29日 ② 10:00 ③ 14:00 ■ 一般 1,000円



はじめてのドキワク体験♪ とやまの地酒を楽しむ教室

富山には約20ヵ所の造り酒屋があり、それぞれに個性とこだわりがあります。 日本酒にまつわる話を聞きながら、富山の自然が育んだ自慢の地酒を飲み比べます。 とやまの美味しさを、ぐっと身近に感じられるひととき。

[講師]上野亮太郎、原誠(富山の地酒ファン倶楽部) [対象]20 歳以上(定員:30 名)

■ 12月5日金 18:30~20:00 ■ 2,500円

はみだし
TIMES
11 月は空気が乾燥し始め、いよいよ「静電気シーズン」の到来。衣服の摩擦で体に電気がたまりやすくなり、人間の体にも数千ボルトの電気が蓄積することもある。ちょっとした不意打ちに驚かされる季節。暖房でさらに乾燥が進むため、加湿器や保湿も欠かせない。



野村万作 狂言の会 ~ 狂言三代 ~

野村万作・萬斎による「狂言の会」。今回も、万作、萬斎、裕基の狂言三代でお届けします。コラーレ30周年を記念して、華やかで笑いと機知に富んだ演目をお楽しみいただきます。

[演目] 素囃子「神舞」、狂言「木六駄」「髭櫓」

[出演] 野村万作、野村萬斎、野村裕基 他

■ 12月12日俭 開演 19:00 ■全席指定 一般 6,000円 高校生以下 1,000円



映画の森「花まんま」

大阪の下町で暮らす二人きりの兄妹・俊樹とフミ子。

兄の俊樹は、死んだ父との約束を胸に、兄として妹のフミ子を守り続けてきた。 フミ子の結婚が決まり、やっと肩の荷が下りるはずだったが……。

[監督] 前田哲 「原作] 朱川湊人『花まんま』 「出演] 鈴木亮平、有村架純

■ 12月20日仕 ① 10:00 ② 14:00 ■一般 1,000円 高校生以下 500円



LIVE SPOT in COLARE G-BLUES 還暦記念ライヴ「おまえに恋してII」

2005年にコラーレで厄払いライヴをした G-BLUES。

あれから20年経った今回、還暦記念として再登場。

ブルースの調べに身をゆだねる、小さな夜。

ブルージーな音色とともに、ゆったりとした時間をご一緒に。

■ 12月27日仕) 開演19:00 ■ 1,000円(中学生以下無料)



映画の森「35年目のラブレター」

過酷な幼少時代を過ごしてきたゆえに、文字の読み書きができない 65 歳の西畑保。 長年支えてくれた最愛の妻に感謝の手紙を書きたいと思い、夜間中学に通いはじめる。 2003 年に朝日新聞で紹介され、創作落語にもなるなど話題を集めた実話をもとに映画化。

[監督・脚本] 塚本連平 [出演] 笑福亭鶴瓶、原田知世、重岡大毅、上白石萌音

■ 1月17日出 ① 10:00 ② 14:00 ■一般 1,000円 高校生以下 500円



映画の森「パターソン」

ニュージャージー州パターソンに暮らすバス運転手のパターソン。

毎朝目を覚まし、愛犬と散歩し、仕事に出かける……そんな変わらない日常を繰り返している。 平凡な日々の中に宿る詩と愛のかたちを、静かに、そして温かく描いた珠玉のドラマ。

[監督] ジム・ジャームッシュ [出演] アダム・ドライヴァー、ゴルシフテ・ファラハニ

■ 2月 15 日 (1) 10:00 ② 14:00 ■ 一般 1,000 円 高校生以下 500 円



"COLARE COFFEE"で 香りとくつろぎのひとときを。

COLARE COFFEE

営業時間● 11:00 ~ 19:30 (食事 15:00 まで) ※水曜休業

メニュー●ドリンク(ブレンド、カフェラテ、紅茶など)

フード (サンドイッチなど)、デザート (ケーキなど)

コラーレ・ラリー



- 2025 年 10 月 4 日 (土)~ 12 月 28 日 (日)
- ■参加無料 …… 毎週水曜が休館

コラーレのどこかにある 15枚のカードをさがそう!

コラーレを探索するコラーレ・ラリー。今回セロリ とパセリが紹介するのは、「世界の国旗」。

国旗は「その国を象徴する顔」として、歴史や文化、 願いが込められています。現在の世界の国旗は約200 種類あり、その中からユニークな国旗を15枚紹介し ます。世界の個性を旗から感じてみましょう。

コラーレのどこかにあるカードを探しましょう。時 間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しなが ら遊べる「カード探しゲーム」です。

- ●遊び方の説明は、エントランス(入口)にあります。
- ●期間中、好きな時間にまわってください。 制限時間はありません。

正解者の中から抽選で20名にセロリとパセリの 「オリジナルグッズ(文房具等)」をプレゼント!

i n COLARE P T



GAKUYA Anniversary Concert

1995年の結成から30年を迎えたフォークグループ「楽 屋姫」。応援してくださる皆さまに会いに、県内外でコン サートツアー中です。懐かしいかぐや姫のフォークソング をはじめ、心に残る名曲やオリジナル曲をお届けします。

■ 2025 年 11 月 24 日(月)祝 開演 19:00

■コラーレ(マルチホール)

■全席自由 1,000 円 (中学生以下無料)



コラーレ映画の森

大画面・大音響で映画を観よう!

104歳、哲代さんのひとり暮らし

老いてなお、ごきげん! 哲代さんの心も体もさびない生き方

広島県尾道市。自然豊かな山あいの町で 100 歳を超えてひとり暮らしを続けている石井哲代さん。小学校の教員として働き、退職後は民生委員として地域のために尽くしてきました。83歳で夫を見送ってからは、姪や近所の人たちと助けあい、笑いあいながら過ごしています。

いりこの味噌汁を作り、家の周りの草をとり、お茶を囲んで語り合う。時には体調を崩して病院にお世話になることもありますが、年齢を重ねてできないことが増えても、哲代さんは自分を上手に励まし、自由な心で暮らしをしなやかに変えていきます。

なんでも美味しく、誰とでも楽しく、いつだってご機嫌に。 そんな哲代さんの 101 歳から 104 歳までの日々をみつめたド キュメンタリーです。

<ドキュメンタリー> 2024 年/日本/ 94 分 監督・編集:山本和宏 撮影:的場泰平、筒井俊行 ナレーション:リリー・フランキー

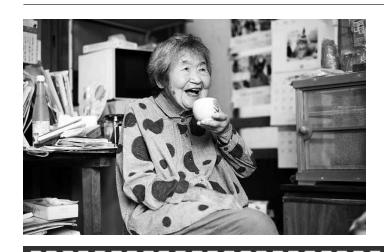


石井哲代さん

1920年4月29日、広島県府中市上下町に生まれる。 20歳で小学校の教員となり、26歳で同僚の良英さんと結婚、尾道市へ。56歳で退職してからは、民生委員として地域のために尽くしてきた。近所の人たちからは今も「先生」と呼ばれる。83歳で夫を見送り、ひとり暮らしに。

100歳を迎えたころから"人生100年時代のモデル"として地元の新聞やテレビで紹介され注目を集める。人生の酸いも甘いも上手に味わう哲代さんの前向きな姿勢とユーモアあふれる言葉を紹介した書籍は累計21万部(2024年10月時点)を超えるベストセラーに。「老後の不安が希望に変わる」と大きな反響を呼んでいる。

- 2025 年 11 月 28 日金 ①開映 14:00 [①日本語字幕付] 2025 年 11 月 29 日仕) ②開映 10:00 ③開映 14:00 [②日本語字幕付 ③通常上映]
- ■コラーレ(カーターホール) ■全席自由 一般 1,000 円 高校生以下 500 円





よみだし 人類史上最も長生きをしたとされているのは、フランスのジャンヌ・カルマンで、122 歳 164 日。エッフェル塔の建設よりも 14 年早い **「IMES** 1875 年に誕生した。長寿の秘訣はオリーブオイルとのこと。だが時にはチョコレートを楽しみ、21 歳から 117 歳まで喫煙もしていた。



コラーレはじめてのドキワク体験

いろいろ挑戦、なんでも体験してみよう!



とやまの地酒を楽しむ教室

富山には約20ヵ所の造り酒屋があり、それぞれに個性とこだわりがあります。

日本酒にまつわる話を聞きながら、新酒をはじめ、富山の自然が育んだ自慢の地酒を飲み比べます。

とやまの美味しさを、ぐっと身近に感じられるひととき。

講師:上野亮太郎、原誠(富山の地酒ファン倶楽部)

日 時:2025年12月5日金18:30~20:00

会 場:コラーレ(創作室)

対 象:20歳以上 参加費: 2,500 円 定 員:30名

※飲酒しますので、お帰りの際にお車の運転はできません。



i n IVE COLARE T



G-BLUES

還暦記念ライヴ「おまえに恋してⅡ」

シンガー英樹(vo. + g.) 沢崎日出夫(g. + cho.) 寺崎直樹(ds.) 藤澤武志 (b-hp. + vo.)

2005年にコラーレで厄払いライヴをした G-BLUES が、 20年後の今回は還暦記念として再登場します。 ブルースの調べに身をゆだねる、小さな夜。

ブルージーな音色とともに、

ゆったりとした時間をご一緒に……。

[オープニングアクト] 麗音 (レノン)

■コラーレ(マルチホール)

■全席自由 1,000 円 (中学生以下無料)

は みだ し 11 月は酒造りの本格シーズンで、日本酒の「新酒」が登場してくる時期。麹菌と酵母が米の糖をアルコールに変え、香り高い酒に。地域や TIMES 蔵ごとの水質や米の品種で味わいが変わるため、まるで地元の風土を味わう感覚。季節の食材と合わせて楽しむのが日本流だ。







●演 目● 素囃子「神舞」、狂言「木六駄」「髭櫓」

●出 演● 野村万作 野村萬斎 野村裕基 他



打ねる作品

Ŧi. 時 8 古 代 ロの喜劇 か能 た 以 ら続 をも 間 0 つ 玉 野 史 宝 を 村 野 萬 村 世 作 へと誘い 本古来の ます。

万作、萬斎、裕基の狂言三代!

野村万作・萬斎による「狂言の会」。今回も、万作、萬斎、裕基の狂言三代でお届けします。

そして今年はコラーレ30周年を記念して特別に、華やかで笑いと機知に富んだ、見ごたえある演目をお楽しみいただきます。

神聖な舞の気配を描く、雅で力強い素囃子「神舞」。重い薪を運ぶ途中、言い訳と機転で難を逃れる、太郎冠者のとぼけた知恵が光る狂言「木六駄」。髭をつけて主人になりすました家来が巻き起こす、滑稽な入れ替わり喜劇「髭櫓」。狂言初心者の方も楽しんでいただけるよう、上演の前にレクチャーもあります。

650年以上の歳月の中で磨き上げられた狂言の技は、今なお 多くの人々に笑いと感動を届けています。芸を極めた人間国宝・ 野村万作と、多彩な才能をもつ野村萬斎が、室町時代から続く 日本最古の喜劇「狂言」の世界へと誘います。



素囃子 神舞

狂 言 木六駄

主人に命じられ、お歳暮として炭六駄、木六駄、樽酒を伯父へ届ける太郎冠者。雪の山道で立ち寄った茶屋で、届け物の酒を飲み干し、酔って木六駄まで渡してしまい、残った炭六駄だけを持って伯父のもとへ向かうのだが……。

狂 言 髭 櫓

大髭が自慢の男が、宮中の大嘗会で犀の鉾を持つ役に選ばれ上機嫌だが、妻は装束の支度を嫌がり、さらに 髭を剃れと言う。怒った男が妻を追い出すと、妻は女たちを率いて武装し、男に突進。男も櫓を首から掛け て応戦するのだが……。

- 2025 年 12 月 12 日金 開場 18:30 開演 19:00 ■コラーレ(カーターホール)
- ■全席指定 一般 6,000 円 高校生以下 1,000 円 障がい者手帳をお持ちの方 5,000 円
- ●未就学児の入場はご遠慮願います。
- ●車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合せください。



コラーレ映画の森

大画面・大音響で映画を観よう!

なまれま

大切な人を失った家族をつなぐ、 記憶の秘密とは ——

大阪の下町に暮らす兄妹の不思議な体験を通して、人の哀しみや温かさを繊細な筆致で描き、2005 年・第 133 回直木賞を受賞した朱川湊人の小説「花まんま」を、鈴木亮平と有村架純の初共演で映画化。早くに両親を亡くし、たったひとりの妹の親代わりとして生きる熱血漢の兄・俊樹を鈴木、奇妙な記憶と秘密を抱えた妹・フミ子を有村が演じた。メガホンをとったのは、「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」「そして、バトンは渡された」などで人の心の揺らぎを繊細かつ真摯なまなざしで描いてきた前田哲監督。

タイトルの「花まんま」は、子どものままごと遊びで作った、 大切な人に贈る小さな花のお弁当のこと。





不思議な記憶を巡る、兄と妹の物語。

大阪の下町で暮らす二人きりの兄妹・俊樹とフミ子。死んだ父との約束を胸に、兄として妹のフミ子を守り続けてきた俊樹は、フミ子の結婚が決まり、やっと肩の荷が下りるはずだった。ところが、遠い昔に封印したはずの、フミ子の『秘密』が今になって蘇り……。

フミ子には幼少から別の女性の記憶があった。「生まれ変わり」のようだがフミ子の存在は確固としてある。フミ子が生まれたときに、若くして事件に巻き込まれ亡くなった女性の心が移っていたのだ。それから 22 年 — 、結婚式の前日、フミ子が隠し続けてきた事実が発覚する。

<ドラマ> 2025年/日本/118分

監督:前田哲原作:朱川湊人『花まんま』

出演:鈴木亮平、有村架純、鈴鹿央士、ファーストサマーウイカ

■ 2025 年 12 月 20 日仕) ①開映 10:00 ②開映 14:00 [2回上映:①日本語字幕付 ②通常上映]

■コラーレ(カーターホール) ■全席自由 一般 1,000 円 高校生以下 500 円





はみだし 朱川湊人の短編集『花まんま』は、2005年に直木三十五賞を受賞。昭和 $30\sim40$ 年代の大阪の下町を舞台に、兄妹の不思議な体験を描い ている。映画化にあたっては「原作をそのままに生かしつつストーリーを膨らませ、見事に世界を広げてもらった」と原作者が語っている。



ラーレ映画の森

大画面・大音響で映画を観よう!

35年目のラブレタ

心温まる感動の実話。 読み書きできない夫と 幸せを教えてくれた妻が歩んだ人生。

過酷な幼少時代を過ごしてきたゆえに、読み書きができな いまま大人になってしまった主人公・西畑保。保を支え続け たしっかり者の妻・餃子。仲良く寄り添うように生きてきた 二人。定年退職を機に、保はあることを決意する。最愛の妻 にこれまでの感謝を込めた"ラブレター"を書く――。60歳 を超えた保の長い奮闘の日々が始まった。

これは実在する西畑夫妻の、本当にあったお話。夜間中学 にコツコツと通い、イチから文字を学んだ保さんの感動的な エピソードは各メディアで取り上げられ、創作落語になるほ どの広がりを見せた。

たどたどしくも、一文字一文字に乗せた妻への想い。文字 が書けないこと以外どこにでもいる夫婦の優しい物語が日本 中を笑いと涙で包み込む。





「君は、僕と結婚して、幸せでしたか?」

戦時中に生まれて十分な教育をうけることができず、文字 の読み書きができない 65 歳の西畑保と、いつも彼のそばにい る最愛の妻・餃子。貧しい家に生まれ、ほとんど学校に通え ないまま大人になった保は、生きづらい日々を過ごしてきた。 やがて皎子と運命的な出会いを果たし結婚するが、その幸せ を手放したくないばかりに、読み書きできないことを彼女に 打ち明けられずにいた。半年後、ついに事実が露見し別れを 覚悟する保だったが、皎子は彼の手をとり「今日から私があ なたの手になる」と告げる。

どんな時も寄り添い支えてくれた皎子に感謝の手紙を書き たいと思った保は、定年退職を機に夜間中学に通いはじめる。

<ドラマ> 2025年/日本/120分

監督・脚本:塚本連平

出演:笑福亭鶴瓶、原田知世、重岡大毅、上白石萌音

- 2026 年 1 月 17 日仕) ①開映 10:00 ②開映 14:00 [2回上映:①日本語字幕付 ②通常上映]
- ■コラーレ(カーターホール) ■全席自由 一般 1,000 円 高校生以下 500 円







コラーレ映画の森

大画面・大音響で映画を観よう!

PATERSON

妻にキスし、バスを走らせ、愛犬と散歩する、 いつもと変わらない日々。

美しさと愛しさに溢れた、かけがえのない物語。

「ストレンジャー・ザン・パラダイス」のジム・ジャームッシュ監督が、アメリカの小さな街でバスの運転手をしながら詩作を続ける青年の一見ありふれた生活を通して、日常に溢れるかけがえのなさや愛おしさを繊細にすくい取り、しみじみとしたタッチで描き出した感動のヒューマン・ドラマ。主演は「スター・ウォーズ/フォースの覚醒」のアダム・ドライヴァー。共演に「彼女が消えた浜辺」のゴルシフテ・ファラハニ。また、「ミステリー・トレイン」以来27年ぶりのジャームッシュ作品となる永瀬正敏が日本人詩人役で登場。

平凡な日々の中に宿る詩と愛のかたちを、静かに、そして 温かく描いた珠玉のドラマ。





"パターソン"に住む "パターソン"という名の男の7日間の物語。

ニュージャージー州パターソンに住むバス運転手のパターソン。彼の1日は朝、隣に眠る妻ローラにキスをして始まる。いつものように仕事に向かい、乗務をこなす中で、心に芽生える詩を秘密のノートに書きとめていく。帰宅して妻と夕食を取り、愛犬マーヴィンと夜の散歩。バーへ立ち寄り、1杯だけ飲んで帰宅しローラの隣で眠りにつく。そんな一見変わりのない毎日。パターソンの日々を、ユニークな人々との交流と、思いがけない出会いと共に描く、ユーモアと優しさに溢れた7日間の物語。

第 69 回カンヌ国際映画祭 コンペティション部門出品作品 <ドラマ> 2016 年/アメリカ/ 118 分/英語

監督・脚本:ジム・ジャームッシュ

出演:アダム・ドライヴァー、ゴルシフテ・ファラハニ

■ 2026 年 2 月 15 日 (1) ① 開映 10:00 ② 開映 14:00 [2回上映:①②日本語字幕]

■コラーレ(カーターホール) ■全席自由 一般 1,000 円 高校生以下 500 円





はみだし 映画『パターソン』で、永瀬正敏が日本から来た詩人役として出演しており、ジム・ジャームッシュ監督とは『ミステリー・トレイン』以 **TIMES** 来 27 年ぶりの共演となった。彼の登場シーンは、映画の中で重要な役割を果たしており、詩の世界と現実をつなぐ架け橋となっている。



コラーレ ワールド・フェスティバル

EARTH

カンボジア

2026 MOVING

2026年3月7日(土) · 8日(日)

フェスティバルを裏から支えてみませんか?

「Earth Moving」は、コラーレのワールド・フェスティバルです。

毎年ひとつの国や地域に焦点を当て、その国の音楽や舞踊を中心に、芸術文化、歴史、民族などを発見していきます。 2003年3月に第1回を開催し、23回目となる今回は、アンコールの神秘に出会う国「カンボジア」を紹介します。 このフェスティバルを運営するスタッフは「ボランティアによるサポーター=実行委員」。 アナタも一緒にフェスティバルを作り上げ、裏から支えてみませんか?

フェスティバル開催日: 2026年3月7日出・8日旧 ……「カンボジア」を紹介します。

活動内容(準備段階): 企画立案、各種製作、広報 他

週に1回程度の会議があります。参加できる範囲で大丈夫です。

活動内容(本番当日): 受付、場内整理、カフェの接客、雑貨の販売 他

数時間程度の参加でも大歓迎!

参加資格: どなたでも!

募集期間: 今日から1月末まで







●お申し込み・お問い合わせ● 黒部市国際文化センター コラーレ 〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 tel. 0765(57)1201 http://www.colare.jp/

- ◆下記は一般公開されているイベントです。 招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。
- ◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合せください。
- ◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イベント	会 場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
10月4日(土)~12月28日(日)	コラーレ・ラリー(カード探しゲーム) 「世界の国旗」	エントランス		無料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
11月1日(土) ~3日(祝)	写団くろべ 第 51 回写真展	展示室	9:00 ~ 17:00	無料	写団くろべ	0765-57-0011 吉田
11月1日(土)	立川志の輔 独演会	カーターホール	14:00	チケット完売	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
11月4日(火)~11月16日(日)	令和7年度 黒部市小中学校防犯標語展示会	エントランス		無料	黒部市教育センター	0765-65-0029
11月6日休	親子わくわく育児講座 「音や音楽を使って楽しみましょう」	マルチホール	10:15	無料(要申込)	ほがらか子育て 支援センター	0765-57-0485
11月9日(日)	第 55 回 " 青い空 " 思い出コンサート — 平井輝子先生を偲んで —	マルチホール	12:45	無料	青い空「輝きの会」	0422-44-5306 平井
11月15日出	黒部市幼稚園小学校中学校 美術展 (9:00~18:00/最終日は 15:00 まで)	展示室	9:00 ~	無料	黑部市教育委員会 黒部市幼小中長会	0765-54-0812 若栗小学校
11月16日(日)	アンサンブル JADIT 演奏会 2025 開場	マルチホール	14:00	500円	アンサンブル JADIT	090-2371-6496 道用
11月23日(日)	黒部歌の祭典	カーターホール	11:00	無料	黒部歌祭り実行委員会	090-2031-8748
11月24日祝	LIVE SPOT in COLARE 「楽屋姫」30 周年記念コンサート	マルチホール	19:00	1,000円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
11月28日金	映画の森(ドキュメンタリー映画) 「104 歳、哲代さんのひとり暮らし」	カーター	① 14:00	一般 1,000 円 学生 500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
11月29日出			① 10:00 ② 14:00			
11月30日(日)	いとうピアノ教室 発表会	カーターホール	10:30	無料	いとうピアノ教室	090-4686-9208

2025. 12 師走

- ◆下記は一般公開されているイベントです。 招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。
- ◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合せください。
- ◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イベント	会 場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
10月4日(土)~12月28日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「世界の国旗」	エントランス		無料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月5日金~8日月	みらい★アート 2025 (最終日 15:00 まで)	展示室	10:00 ~ 16:00	無料	黒部市福祉課	0765-54-2502
12月6日(土)	ちびっこきらら保育園 生活発表会	カーターホール	8:45	無料	ちびっこきらら保育園	0765-54-5177
12月6日(土)	アマービレ・ピアノ教室 第 18 回クリスマス・コンサート	マルチホール	13:00	無料	アマービレ・ピアノ教室	0765-57-0347
12月7日(日)	広域文化観光シンポジウム	カーターホール	13:15	無料	黒部市 富山新聞・北國新聞	0765-65-1010 うなづき友学館
12月11日休	稲澤廣明 水彩画展「路」 (初日は 12:00 ~/最終日は~ 15:00)	展示室	10:00 ~ 18:00	無料	アトリエ Zenkichi	080-1950-9896
12月12日金	野村万作 狂言の会 〜狂言三代〜 素囃子「神舞」、狂言「木六駄」「髭櫓」	カーターホール	19:00	一般 6,000 円 学生 1,000 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月14日(日)	鹿熊留美ピアノ・エレクトーン・ リトミック教室 クリスマス会	マルチホール	10:30	無料	鹿熊留美	0765-54-3910
12月14日(日)	第 23 回 新川地区高等学校ダンス発表会	カーターホール	14:00	無料	新川地区高等学校 体育保健学会	0765-52-0120 桜井高校
12月20日出	映画の森「花まんま」 出演:鈴木亮平、有村架純	カーターホール	① 10:00 ② 14:00	一般 1,000 円 学生 500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月28日(日)	リトル・ミュージシャン ウインターコンサート	カーターホール	13:00	無料	リトル・ミュージシャン	090-9838-8967 追分
12月29日(月)~1月3日(土)	コラーレ年末年始休館					



蟬丸 徒然日記

「山海塾」2025年夏 ソウル

韓国公演は4回目。1995年『UNETSU』、2002年『HIBIKI』、2007年『KAGEMI』、今回は『KŌSA』。いずれもチャンム国際芸術祭(Changmu International Performing Arts Festival)への参加です。キム・メジャ(金梅子)という女性が率いるグループが主催するフェスティバルで、今回が31回目。伊藤のスケジュールの都合で当初ダンサー6人の『TOBARI』公演を予定していたのですが、パンデミック時の作品である『KŌSA』の上演を希望すると言われて、急遽私が出演することになりました。舞台美術や衣裳、メイク道具はスーツケースに詰め手持ちで行きます。ダンサー7人、技術スタッフ4人、制作2人の総勢13人。アーツカウンシル東京の助成対象事業として行います。入国に必要なビザ取得を業者に依頼してあったのですが、出発の直前になりました。また事前にパソコンで個々人が電子入国申告書を提出しました。

8月23日、朝一番の新幹線で羽田空港に行きメンバーと合流。ソウル到着後の空港からの移動やホテルは山海塾で手配しました。ソウルも東京と同じ様に海外からの旅行客が多く、タクシーやホテルの予約が難しいようです。スノーフラワー・ゲストハウスという24時間台所で無料の食事が出来る格安ホテルで、静岡、名古屋から来たメンバーと合流し、午後7時からフェスティバルのオープニングイベント会場に行きました。フェスティバルでは他のグループの出し物が見ることが出来るので勉強になります。キム・メジャの娘や孫が迎えてくれましたが、キム・メジャ本人は自分たちのスタジオ公演のために来ていませんでした。本人も出演していたそうです。

24 日、前回と同じアルコ芸術劇場(ARKO Arts Theater)で、午前9時仕込開始。客席や搬入口は同じですが、舞台機構が完全に新しくなっていました。通常ランチタイムとディナータイムはサウンドチェックに当てているのですが、劇場の決まりで全員休憩です。午後1時半、劇場でダンス雑誌のインタビュー。

25日、劇場が休館日なので仕込は出来ず、私と岩本、高瀬で11時から午後2時までワークショップ。会場は韓国芸術総合学校(Korea National University of Arts)という劇場も併設されている素晴らしい建物で、20人ほどの参加者も非常に熱心な態度で3時間を過ごしました。

ワークショップ後、別の雑誌のインタビュー、その後川沿いを散歩して時間を潰し、午後5時から焼き肉レストランでキム・メジャとディナー。 私たちの他に海外からフェスティバルに参加した人やキム・メジャの教え子でダンスの指導者になっている人達と過ごしました。



キム・メジャと記念撮影

26日朝から仕込、19時半開演。この作品では私が音楽を聴き取って4人で合わせる振りがありました。24日の通し稽古で は完璧に出来たのに、本番では客席が観客で埋まったせいだと思いますが、音が聞き取れません。日本から吉川が来て撮影して いたのに失敗してしまいました。悔しい。山海塾の若手ダンサー数人は韓国公演やワークショップを行っているようで、友達が 沢山見に来ました。

27日、11時チェックアウトなのですが、帰国のフライトが午後7時50分発なので荷物をホテルに預ける交渉をすると、1 個あたりの預かり料が高額だったので一部屋借りる事にしました。数人連れだってホテルから歩いて行ける距離にある朝鮮王朝 時代の王宮である景福宮(キョンボックン)を見学に行きました。毎月最終水曜日は入場無料だそうで、その日に当たりました。 チマチョゴリを着て訪れると誰でも入場無料だそうで、韓服を着た外国人が沢山居ました。とても広い敷地内に沢山の建物や植 物園があり、気候も穏やかだったのでとてもリラックス出来ました。その後ホテルの近くで韓国冷麺を食べました。蕎麦のよう な麺で普通の冷麺とは違ったのですが、とても美味しかったです。

午後3時50分ホテル集合、金浦空港を出発し、羽田空港に夜10時到着。5個のスーツケースを宅配便で富山の自宅に送り、 私は都内で1泊。翌日、銀行振込みなどの仕事をして帰宅しました。18年ぶりの韓国公演でしたが、80歳は超えているであろ うキム・メジャの元気とその教え子達の活躍を見て、山海塾を続けて行く勇気を貰いました。



アルコ芸術劇場(ARKO Arts Theater)



ダンスワークショップ



街に囲まれた王宮

蟬丸 せみまる

1975年山海塾創立に参画。以降すべての山海塾活動に参加。 1985年ソロ活動開始。1990年独自のユニット黒藤院を旗揚げ。 野外などフリースペースでの作品が多く、肉体と精神の観察を好み、 その分析の過程でイメージを得る舞踏家。

山海塾 HP → https://www.sankaijuku.com

コラーレ倶楽部のススメ

入会した日から、おトクがいっぱいの『コラーレ倶楽部』!

◎入会費:3,000円

◎期 間:お申し込み日から「2027年11月2日」まで

◎特 典:①指定チケットを一般前売より早く座席予約。

②コラーレ主催のチケットを 10%割引で。

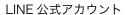
③カフェ「コラーレ・コーヒー」を5%割引で。

④「COLARE TIMES」が、ご自宅に届きます。

その他特典いっぱい、ご入会をお待ちしております。

お友だち登録 お願いします

ホームページ公式サイト









イベントの実施状況(中止、延期、変更等)を ご確認いただけます。 コラーレの応援団

YKK (株) (株) 植万

黒部市タクシー協会 (株)日本空調北陸

(株)ビーマックス

アトリエ Zenkichi 水彩画教室

(株)イリス

(株)イイダ 魚津印刷(株)

内山ピアノ・エレクトーン教室

(株)エムエスピー

大川都バレエ教室

大高建設(株)

カーメインテナンス朝倉

川端鐵工(株)

協和印刷社

(株)桑山

小林精機 (株) (株)SALVA 桜井建設 (株) さんの造園

(株)島自動車整備工場

(株)すがの印刷

スタジオ 330

ダイヤテックス(株) 長田絹子税理士事務所

(株)トヨックス (有)はなと

北星ゴム工業(株)

北陸機材 (株) 黒部営業所

丸茂電機 (株)名古屋営業所

(有)村宗

森平舞台機構(株)

ヤマハサウンドシステム (株)

吉枝工業(株)

(株)YKK ツーリスト

(有)アートジェイ / アズビル (株) / 居酒屋 山王

今村ピアノ調律事務所 / エコール・ドゥ・フルール マサコ 大阪屋ショップ / オフィスケィ / キッサ 狐狸庵

八阪座フョップ / イフィスフィ / イッツ 孤住庵

ギャラリー&カフェ YASUKO ハウス / 黒部クリーン (株) コーヒーのとみかわ / (株) 昌栄堂 / (株) セットアップ

小さなカレー工房 カントリーキッチン / 東洋ゼンマイ(株)

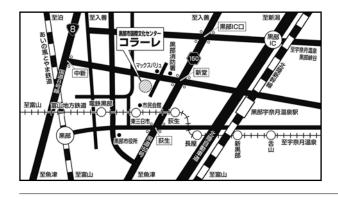
(有)壁装タツヒロ / (株)ほくつう 黒部営業所 / 北洋の館・丸中水産(株) 北陸綜合警備保障(株) / 北陸電気工事(株)新川支社 / ホテルアクア黒部

ホテル黒部 / (株)堀内商会 / 松倉呉服店 / 丸田石材工業(株)

宮崎住設 / (株)モリ美容院 / 若栗興産(株)

魚津蜃気楼太鼓 / 銀盤酒造(株) / 神谷酒店 / 平野工務店(株) 皇国晴酒造(株) / (株) 明文堂プランナー・明文堂書店 / 横山冷菓(株)

コラーレが企画・制作するすべてのイベントは、 黒部市の助成により、低価格でお楽しみいただけます。



■開館時間 9:00 ~ 22:30 (土曜日~ 23:00)

■休館日 毎週水曜日 (祝祭日の場合は開館)

COLARE COFFEE (コラーレ・コーヒー)

[営業時間] 11:00 ~ 19:30

(パスタ、カレー、スープ 15:00 まで / その他 19:30 まで) 「定休日〕水曜 「TEL」 0765-57-5521

公益財団法人 黒部市国際文化センター 〒 938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 https://www.colare.jp/ info@colare.jp

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

SUSTAINABLE GOALS

公益財団法人黒部市国際文化センターは 2022 年 1 月、SDGs 宣言をしました。 すべての人に芸術文化の鑑賞・参加の機会を提供し、豊かで潤いのある生活を支援します。